

狭山市中学校野球大会特別規則

- 1 担当者会議で説明または決められた事項は、チーム全員に必ず徹底させること。
- 2 ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。
- 3 ファールボールは攻撃側（又はベンチ側）で拾い、速やかに主審に届けること。
- 4 メンバー表は2部作成（フリガナ付）し、当該試合会場の審判員に提出する。
提出時期は、第一試合は試合開始時刻30分前、第二試合以降は前の試合5回終了時とする。
- 5 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了して20分後に次の試合を開始する。
- 6 試合開始予定時刻になっても会場に来ないチームは、原則として棄権とみなす。
- 7 試合はスピーディーに行う。
 - (1) 攻守交替は駆け足。
 - (2) 打者は、打者席に入って速やかに打撃姿勢をとること。
 - (3) 打者がみだりに打者席を外した場合、審判はタイムをかけず投手の投球に対して正規のカウントを宣告する。（サイン等を見るために投球毎に打者席を出ることを禁止する。）
 - (4) 試合中、内野手間の送球を長く行わないこと。
 - (5) 本塁打の場合、走者を迎えるためベンチから出てはならない。
- 8 タイムの制限
 - (1) 試合中、スパイクの紐を結び直す又は帽子を拾うなどのタイムは認めない。
 - (2) タイムは1分を制限とする。ただし、審判員が認めたときはこの限りではない。
- 9 打者、走者及びランナーコーチは必ずヘルメットを着用すること。
- 10 素振り用リング及び鉄棒等の使用を禁止する。
- 11 捕手は必ず公認マスクを使用すること。また、危険防止のため、プロテクター・レガース・スロートガード及びファールカップを着用すること。
- 12 出場選手は背番号を付けること。
- 13 足を高く上げてのスライディングは危険防止のため禁ずることとし、現実にこれが妨害になったと審判が認めた場合、走者をアウトとする。
- 14 空タッチを禁止する。（場合により、オブストラクションB項を採用する。）
- 15 臨時代走を採用する。
- 16 コールドゲーム
 - (1) 3回以降得点差10点、5回以降得点差7点。
 - (2) 暗黒・降雨その他試合の成立についてはオフィシャルルールに従う。
また、試合中止等の決定は、大会本部及び審判員の協議により行う。
- 17 特別ルール
 - (1) 試合時間が2時間を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
 - (2) 7回終了時または2時間を経過した時点で同点の場合は、次により行う。
 - * 継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者、2塁走者は順次前の打者とする。すなわち、無死1・2塁の状態でも1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。
 - 勝負が決しない場合は、もう一度継続打順でこれを繰り返す。
 - * 2回行っても勝負が決しない場合は、抽選等により勝者を決定する。
 - (3) 投球制限1日当たり100球 到達した場合は、その打者が打撃を完了するまでとする。
- 18 小雨の場合でも、グラウンド使用可能な状態の時は試合を行う。
- 19 雨天の際の連絡は、チーム代表者より行うこと。（雨天等中止決定：午前6時）
※狭山市野球連盟ホームページ (<https://www.sbba.jp/>) で確認出来ます。
連絡先（市外チーム） 中 窪 剛 090-8876-6025